

2025年9月11日作成  
第1.0版

## 当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ 臨床研究へのご協力のお願い

奈良県立医科大学では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたくないお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

### 小児急性精巣上体炎の臨床的検討

#### 1. 対象となる患者さん

2000年1月1日から2025年8月31日までに急性陰嚢症として受診し、急性精巣上体炎と診断された0歳から15歳までの患者さん

#### 2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 森澤 洋介

#### 3. 研究の目的と意義

急性精巣上体炎は、急性発症の精巣上体に生じた炎症による痛みと腫脹を認め、一般には下部尿路や前立腺などからの感染経路で細菌性感染を来たす中高年に好発する疾患です。小児においては緊急手術が必要となる精巣捻転を含む急性陰嚢症の鑑別疾患ですが、細菌性感染となることは少なく、ウイルス感染など小児の急性精巣上体炎の病因は明らかになつていません。本研究では小児急性精巣上体炎患者における細菌感染症の割合、並存疾患との関連性、精巣萎縮の割合を調査します。

#### 4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集します。

#### 5. 使用する情報

①臨床所見（年齢、身長、体重、既往歴）

TWISTスコアのパラメーター（精巣の腫脹の有無、精巣の硬さ、精巣拳筋反射の有無、嘔気・嘔吐の有無、精巣の位置）

②検査所見（検尿、尿培養、ドップラーエコー）

③緊急手術実施の有無と手術所見

④転帰（精巣萎縮の有無）

## **6. 情報の管理責任者**

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 森澤 洋介

## **7. 研究の実施体制**

この研究の実施体制は以下のとおりです。

### **研究責任者**

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 森澤 洋介

### **研究分担者**

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 診療助教 橘 進彰

## **8. 研究期間**

研究機関長の実施許可日～2028年3月31日

## **9. 個人情報の取り扱い**

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

## **10. お問合せ先**

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 森澤 洋介

住所：奈良県橿原市四条町840番地

電話：0744-22-3051

e-mail：[morizawa@naramed-u.ac.jp](mailto:morizawa@naramed-u.ac.jp)